

令和4年12月吉日

関係各位

ピンクシャツデー2023 神奈川推進委員会
代表推進委員 山崎 美貴子

ピンクシャツデー2023 in 神奈川 ～「いじめストップ！」ワールドアクション～ 実施企画書

ピンク色を身に着けて「いじめストップ！」の意思表示をとるアクションはカナダのふたりの高校生から始まりました。今では世界180か国以上に広がっています。当委員会では多くの方々のご協力とご支援をいただきながら、子どもたちに勇気と希望のエールを送ってまいります。学校配付のタブレット端末に書き込まれたいじめワードに傷つき、小6女子が自死したのは昨年のことです。尊厳をおとしめる言葉や行為がネット上にもあふれ、子どもたちの心身を傷つけています。大人が傍観者では子どもの命も心も守れません。つらさ・苦しさが受容され、信頼が根づく地域社会となるようにいじめストップのアクションを広げていきたいと思っています。2月開催に向けて、誰ひとり取り残されることのない未来を願いつつ、県や市町村・企業や団体・NPO・商業施設等が一体となり、県内各地で「いじめストップ！」ピンクシャツデーキャンペーンを展開していきます。

皆様のご参加とご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

■実施期間■ 2023年2月1日～2月28日（ピンクシャツデー期間）
2023年2月22日（水）（ピンクシャツデー・2月最終水曜日）

■目的■ 多様性を認め合い、共に生きるいじめのない神奈川、いじめの傍観者にならない神奈川の実現に向け、「ピンクシャツデー2023 in 神奈川」の取組みを社会に発信し、広く普及することを目的とする。

■取組体制■

<推進委員会構成員> 別添のとおり

<特別顧問・参与>

特別顧問 行政の長に就任依頼予定

※前年度実績：県知事 横浜市長 県議会議長 横浜市会議長

県教育委員会教育長 横浜市教育長

参与 経済団体等の長に就任依頼予定

※前年度実績：神奈川経済同友会 神奈川県経営者協会 横浜銀行協会

神奈川県商工会議所連合 神奈川県商工会連合会

神奈川県生産性本部 神奈川県中小企業団体中央会

<事務局> 認定 NPO 法人神奈川子ども未来ファンド

■後援■ 神奈川県 神奈川県教育委員会など 60 団体に申請予定

■予算■ 別添のとおり

■事業方針■

～昨年に引き続き、ウィズコロナでの開催となることを前提とする～

- ・歌唱やダンス等を伴うイベントの開催は控える。
- ・展示イベントは前年同様に行う。
- ・いじめテーマのセミナーをピンクシャツデー事業に組み込み、2月に開催する。

■取組目標■

- (1) 県域への広げる。
- (2) 学校や子ども支援活動団体等への浸透を図る。
- (3) サポート企業等を発掘・創出する。
- (4) 活動肥料確保のために協賛、寄付を募る。

■主な事業内容■

1. パネル展「ピンクシャツデー2023 in 神奈川」を開催する。

～「いじめストップ！」ワールドアクション～ ※ピンクシャツデー当日イベント

日時 2月22日(水) 13:00～18:00

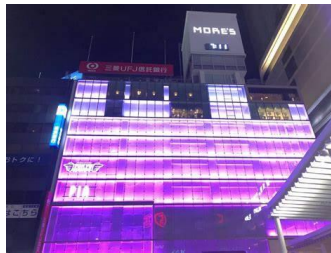
場所 新都市プラザ(横浜駅東口地下2階)

内容 いじめの現状を伝える資料、コロナ禍の子どもたちの現状を伝える資料
各地のピンクシャツデーの取組みの紹介など



2. 県域へ広げる

- ① 推進委員会に、県域からの参加者を進める。
- ② 市町村、市長会、町村会に協力を要請する。
 - ・新規参加予定 川崎市、横須賀市、秦野市、三浦市 等
- ③ 建物等のライトアップを県域に拡大する。
 - ・横浜市 : 横浜三塔「神奈川県庁本庁舎、横浜市開港記念会館、横浜税関」、横浜市新庁舎、コスモワールド観覧車、みなとみらい地区 等
 - ・鎌倉市 : 大船観音寺 等
 - ・藤沢市 : 江の島シーキャンドル、江の島水族館 等
 - ・小田原市 : 小田原城
 - ・横須賀市 : ヴェルニー公園
 - ・その他の地域



- ④ 地域の活動団体等の取組みへの協力や連携を推進する。
 - ・商業施設等のデジタルサイネージやポスター掲示等
横浜駅西口エリア、横浜東口エリア、みなとみらい地区など
 - ・交通機関等でのデジタルサイネージやポスター掲示等
横浜高速鉄道、JR 東日本等の駅など
 - ・オリジナルチャリティーグッズの販売等
事務局での販売
横浜駅周辺の百貨店等の店頭販売、県内各地での店頭販売の取扱いの推進など



⑤地域の主体へ働きかける（商工会議所、青年会議所など）

- ・小田原市 主催：小田原ウイメンプラス
- ・藤沢市 主催：藤沢青年会議所
- ・相模原市
- ・横須賀市
- ・その他の地域

⑥神奈川県青少年課をはじめとする行政（オブザーバー、協働パートナー）と協調

⑦SNS活用の強化を図る。

- ・Facebook Instagram twitter 公式サイト活用と発信
- ・ピンクシャツデー神奈川公式サイト
<https://pink-shirt-day-kanagawa.com/>

3. 学校や子ども支援活動団体等への浸透を図る。

- ①「いじめ」に係るセミナーを開催する。（神奈川子ども未来ファンドとの共催）
（教育関係者等の参加を推奨）

子ども未来セミナー第3回 無料

ライブ配信 2023年2月5日（日）14：00～15：30

アーカイブ配信 2023年2月28日まで

タイトル 「SNSトラブル、ネットいじめ、ゲーム依存

～こどもの知らない子どもの世界」

講師 石川結貴氏（作家/ジャーナリスト）

- ②神奈川県内の学校等へポスター・チラシを送付し、掲示を依頼する。

- ・神奈川県、横浜市、川崎市、藤沢市他の教育委員会等に協力いただき、県内のすべての公私立学校へ送付し、掲示をお願いする。

小学校 887校 中学校 473校 高等学校 231校

義務教育校 3校 中等教育校 5校 特別支援学校等 53校 計 1,652校

- ・神奈川県内の子どもに関する活動団体等にも送付し、掲示をお願いする。

神奈川県内のフリースクール、子育て支援拠点など

神奈川県内の市民活動センター、社会福祉協議会など

- ・その他ポスター掲示、チラシ配架に協力いただける事業者等に提供する。

- ③学校等向けの参考情報として、取組事例等を収集提供する。

- ④学校等の取組状況や意向を把握し、次年度への参考とする。

（前はグッズ購入8校にアンケートを実施）

4. サポート企業等の発掘・創出を進める。

- ① 後援団体を拡充する。
- ② 協賛協力企業等を拡充する。
- ③ ピンクシャツデー後も情報提供等の関係を継続し、信頼関係を維持発展させる。

(お問い合わせ)

ピンクシャツデー2023 神奈川推進委員会事務局
(特定非営利活動法人神奈川子ども未来ファンド)

高宮、黒野、野北

〒231-0001 横浜市中区新港 2-2-1

横浜ワールドポーターズ 6F NPO スクエア

TEL&FAX : 045-212-5825

E-mail : info@kodomofund.com

URL : <https://www.kodomofund.com>

■事業予算■

科 目	予 算	備 考
I 収入の部		
受取寄付金	1,900,000	企業・各種団体等からの協賛金及び寄付
受取助成金	300,000	
自主事業収益	1,050,000	オリジナルチャリティーグッズ販売等
前期繰越金	285,584	
収入合計 (A)	3,535,584	
II 支出の部		
事業費	3,529,022	
(人件費)	1,804,962	
給料手当	1,283,000	
通勤費	347,796	
法定福利費	174,166	
(その他経費)	1,724,060	
仕入高	80,000	チャリティーグッズ仕入代
業務委託費	190,000	サイネージ・動画作成等
印刷製本費	455,000	チラシ・ポスター等
旅費交通費	40,000	
通信運搬費	196,940	チラシ・グッズ発送代, 郵送料、電話代、HP 保守 他
消耗品費	227,900	コピー・PC リース代、コピーカウンター代 他
水道光熱費	25,200	
地代家賃	285,120	
賃借料	215,900	展示イベント(会場費、設営パネルレンタル代 他)
支払報酬	0	
支払手数料	8,000	クレジット決済手数料、振込手数料
保険料	0	
雑費	6,562	
支出合計 (B)	3,535,584	
収支差額 (A) - (B)	0	